

第37期

ひがしおうみ晴耕塾

㊦

テーマ「未来につながる持続可能な農業の実現」

第1回

6月30日(月)

19:00～

市役所新館 3階会議室

「水田輪作の新たな方向 ～地力補完からみた3年4作の持続性と有機農業～」

龍谷大学農学部農学科 教授 大門 弘幸

大阪府立大学生命環境科学部教授を経て、2015年より龍谷大学農学部教授、専門は作物生産科学。2025年より龍谷大学大学院農学研究科においてグリーンサステナビリティ研究室を立ち上げ、農耕地の物質循環に関する研究を行うとともに、グリーン人材の育成に従事。主な著書に「作物学概論(朝倉書店)、作物栽培大系/緑肥作物の栽培と利用(朝倉書店)などがある。第51回日本作物学会賞を受賞。第16回根研究学会学術功労賞を受賞。

第2回

7月28日(月)

19:00～

市役所新館 3階会議室

「経営改善の軌跡」

株式会社イカリファーム 代表取締役 井狩 篤士

水稻110ha、小麦82ha、大豆82haを栽培。「生産者の顔が見えるパン」を目指し、集荷・乾燥・保管・検査・物流・販売までを自社で完結できる仕組みを作り、近隣生産者の小麦も含め、実需の求める品質にブレンドし供給。その結果、学校給食や大手コンビニのパンに採用され、参画農家とともに所得向上を実現。県内学校給食用パンの県産小麦100%の実現に寄与。令和5年度全国優良経営表彰の経営改善部門(女性活躍)で農林水産大臣賞を受賞。令和6年度(第63回)農林水産祭表彰において、農産・畜産部門で最高位の天皇杯を受賞。

第3回

8月8日(金)

15:00～

能登川コミュニティセンター
ほ場視察

「地域と共に歩む農業へ」

グリーン・ファーム湯ノロ 湯ノロ 絢也

家族で「グリーン・ファーム湯ノロ」を営んでおり、水稻・麦・大豆・露地野菜を栽培し複合経営を実施。野菜ソムリエの資格を取得し、販売だけでなく野菜の食べ方・効能・魅力・感動を同時に伝えている。品質や味に自信のある商品には、美味しさに恋してもらえようと野菜やお米に「～味に恋して～」というシールを貼り販売し、グリーン・ファーム湯ノロのオリジナルブランドとして取り組んでいる。食育を兼ねた農業体験の受け入れのほか、近隣の小学校や農業高校、農業大学校で講義を行っている。優れた経営内容で持続可能な優良経営を実践している農業者を表彰する「農業王 アグリエーション・アワード 2024」の普通作部門で「SDGs 農業賞」を受賞している。

第4回

9月6日(土)

14:00～

八日市文化芸術会館
(市民大学共催)

「中垣内祐一の人生二毛作～米農家に転身～」

元東京五輪男子バレー日本代表監督、福井工業大学 教授 中垣内 祐一

元バレーボール男子日本代表として活躍し、選手引退後は全日本代表監督を務めた。現在は、福井工業大学教授と米農家を兼業している。33haの田んぼを耕作されており、育てる米は化学肥料を使わず有機肥料を用いて安心安全な特別栽培米作りに力を入れている。

第5回

10月23日(木)

県外視察研修

岐阜県

「JAぎふ各務原にんじん選果場」

人参を洗浄し、カラーカメラで選別、自動で箱詰めして出荷する最先端施設。特産「各務原にんじん」を岐阜、名古屋、北陸の各市場に向けて出荷している。

「各務原市園芸振興会にんじん部会」

約90haのほ場で特産「各務原にんじん」を栽培。会員は特有の黒ボク土壌を生かし、品種「向陽二号」「彩誉」を中心に春夏・冬の二期作で栽培している。

第6回

11月21日(金)

19:00～

市役所新館 3階会議室

「農業・農村を次世代につなぐ ～農業の経営継承を考える～」

山崎農業経済研究所 代表 山崎 政行

東京都分寺市生まれ。東京農工大学を卒業後、農林漁業金融公庫(現株式会社日本政策金融公庫)に入庫し、本店及び全国の各支店に勤務。定年退職後に山崎農業経済研究所を設立し、調査・研究を行っているほか、日本各地で資金管理や経営継承をテーマとした研修講師として活躍中。

主催:ひがしおうみ晴耕塾運営委員会 後援:東近江市農業委員会 事務局:東近江市農業水産課

第37期 ひがしおうみ晴耕塾 塾生募集要領

《趣 旨》 たくましさあふれる農業・農村への発展を期待し、東近江市の農業が目指すべき方向の模索と地域農業の振興に取り組むリーダーや意欲ある担い手の育成、確保を目的に「ひがしおうみ晴耕塾」を開催します。

《募 集 人 数》 100名程度 ※県外研修は別に定員を設けます。

《申 込 資 格》 東近江市内の在住者又は在勤、在学者

《受 講 料》 一人 3,000円
(県外研修は別途参加料要)
※女性、学生は 1,500円

《申 込 受 付》 東近江市農林水産部農業水産課
(東近江市役所本館 2 階)

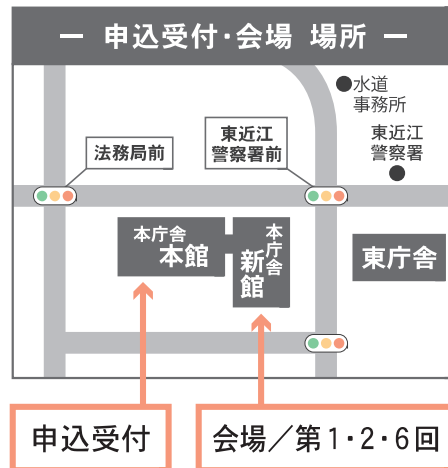
《申 込 期 限》 定員になり次第受付終了

《申 込 手 続》 申込書に受講料を添えてお申込みください。

《そ の 他》

- ・県外研修については、別途申込みと参加料が必要です。
- ・日程や内容は、一部変更になることがあります。
- ・1 講座のみの聴講制度を設けています。
(1 講座聴講料 800円 ※第 3 回、第 4 回、第 5 回を除く。)
- ・受講生には、受講カードをお渡しします。
受講の際に御持参いただきますようお願いします。
- ・受講カードを譲渡することは、できません。
- ・参加人数把握のため、申込書の第 3 回講座への参加の有無欄に○印をつけてください。

《お 問 合 せ》 ひがしおうみ晴耕塾 運営委員会事務局(東近江市農林水産部農業水産課内)
T E L 0748-24-5660 I P 050-5801-5660
F A X 0748-23-8291



第37期 ひがしおうみ晴耕塾 申込書

フリガナ			年 齢	性 別		
氏 名			歳	男性・女性		
住 所 ※東近江市外在住の方は お勤め先の所在地	〒 - 東近江市					
連 絡 先	携帯 (- -)					
関心がある項目に ○印をお願いします。 (複数回答可)	集落営農	栽培技術	有機農業	加工	流通	スマート農業
学生の場合は学校名の 記入をお願いします。	学校名 ()					
第 3 回講座への 参加の有無	参加 ・ 不参加					